

平成30年1月22日

会員各位

鎌倉市医師会会長 井口 和幸
救急医療担当理事 田邊 巖

Jアラートの発動を想定した国民保護サイレン
一斉再生訓練の周知について

標記の件につきまして、神奈川県医師会を通じ通知がございましたので、お知らせ致します。

神奈川県医師会
会長 菊岡 正和
(公印省略)

Jアラートの発動を想定した国民保護サイレン
一斉再生訓練の周知について

時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、標記について、県保健福祉局保健医療部長より別添のとおり通知がありました。

本件は、弾道ミサイルが日本に落下、上空を通過する場合に発動するJアラートを用いた、国民保護サイレン一斉再生訓練を平成30年1月31日(水)午前11時に実施することを周知するものです。

つきましては、貴会におかれましても本件に関してご了知いただきますとともに、関係機関への周知方、ご高配賜りますようお願い申し上げます。

お問い合わせ先

地域保健課 担当：佐々木

横浜市中区富士見町3-1

TEL 045(241)7000 FAX 045(241)1464

E-mail y-sasaki@kanagawa.med.or.jp

平成 29 年 12 月 12 日
記者発表資料

Jアラートの発動を想定した国民保護サイレン 一斉再生訓練を実施します

弾道ミサイルが日本に落下、または上空を通過する場合には、Jアラート(全国瞬時警報システム)で国民保護サイレン音などが流れます。

これまで本県でサイレン音が流れたことはありませんが、万一来備え、サイレン音や住民の皆様が取るべき行動を確認できるよう、市町村と連携して、国民保護サイレン一斉再生訓練を実施します。

1 日時

平成 30 年 1 月 31 日(水) 午前 11 時 00 分

2 対象地域

県内全市町村

3 再生(放送)方法

市町村の防災行政無線で国民保護サイレンを再生(放送)
ただし横浜市、川崎市は市役所・区役所内で再生(放送)

4 基本的な再生(放送)内容

- ① これは訓練です。これは訓練です。
 - ② これから、国民保護サイレン音を放送します。
 - ③ このサイレン音は、弾道ミサイルが日本に落下する可能性がある場合や、日本の上空を通過する場合などに流れます。
 - ④ これは訓練です。これは訓練です。
 - ⑤ これから国民保護サイレン音を放送します。
 - ⑥ サイレン音再生(14秒間)
 - ⑦ ただいまのサイレン音は訓練です。ただいまのサイレン音は訓練です。
 - ⑧ このサイレン音を聞いたときは、建物の中や地下に避難してください。
 - ⑨ これで訓練を終了します。
- ※ ⑥のサイレン音再生以外については、一部の市町村で変更する場合があります。

5 コールセンターの設置

訓練に対する問合せに対応するため、12月13日(水)から県ではコールセンターを設置します。

電話 045-210-3465 (神奈川県安全防災局安全防災部危機管理対策課内)

受付時間: 平日 9:00~17:00 土日祝日及び年末年始(12/29~1/3)は休み

6 その他

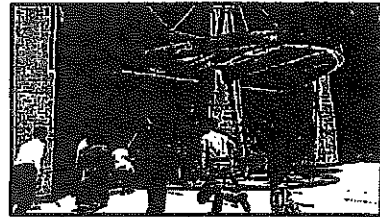
訓練当日は、午前7時までに訓練の実施または中止の情報を県のホームページに掲載します。(http://www.pref.kanagawa.jp/sys/bousai/portal/)

【参考】

Jアラートが発動されたら

○ 屋外にいる場合

近くの建物の中か地下に避難する。



○ 近くに建物がない場合

物陰に身を隠すか、地面に伏せて頭部を守る。



○ 屋内にいる場合

窓から離れるか、窓のない部屋に移動する。



詳しくは国民保護ポータルサイトHPをご覧ください。

県HPでも弾道ミサイル落下時の行動例を動画でわかりやすく紹介しています。

配信場所

○国民保護ポータルサイト

<http://www.kokuminhogo.go.jp/>



○県動画「弾道ミサイルの落下時の行動について」

<http://www.pref.kanagawa.jp/cnt/f7115/p1131136.html>



問合せ先

神奈川県安全防災局安全防災部危機管理対策課
課長 上田 電話(045)210-3460
危機管理対策グループ 山本 電話(045)210-3465



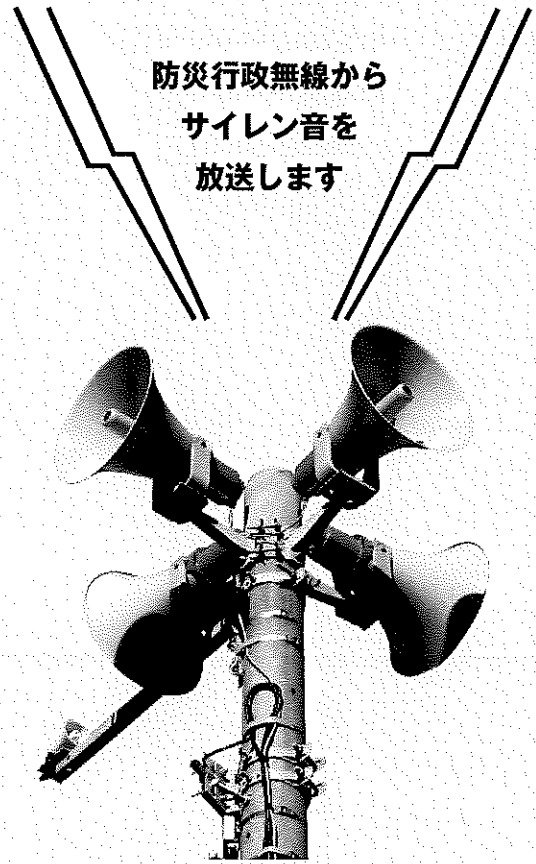
神奈川県

知っていますか? Jアラートのサイレン音

平成30年

Jアラートの発動を想定した

国民保護 サイレン 一斉再生 訓練



を実施します

1月31日(水) 11時00分

サイレン音を伴う、防災行政無線を放送します。
実際の災害と間違えないよう注意してください。

放送例)

これは訓練です。これは訓練です。

これから、国民保護サイレン音を放送します。

このサイレン音は、弾道ミサイルが日本に落下する可能性がある場合や、日本の上空を通過する場合などに流れます。

これは訓練です。これは訓練です。

これから国民保護サイレン音を放送します。

サイレン音再生(14秒間)

ただいまのサイレン音は訓練です。ただいまのサイレン音は訓練です。

このサイレン音を聞いたときは、建物の中や地下に避難してください。

これで訓練を終了します。



県ではミサイル落下時にとるべき行動をわかりやすい動画にしました。ぜひ、ご覧ください。

ミサイル行動例

検索

弾道ミサイルが日本に落下する可能性がある場合や、日本の上空を通過する場合に発動する「Jアラート」の〈国民保護サイレン〉の周知を目的として実施します。

県内全市町村

横浜市・川崎市は
区役所などの
庁舎で音を流します

お問合せ 県コールセンター(神奈川県安全防災局安全防災部危機管理対策課内)
☎045-210-3465 (平日のみ9:00~17:00) 土日祝日及び年末年始(12/29~1/3)は休み



弾道ミサイル落下時の行動について

弾道ミサイルは、発射からわずか10分もしないうちに到達する可能性もあります。ミサイルが日本に落下する可能性がある場合は、国からの緊急情報を瞬時に伝える「Jアラート」を活用して、防災行政無線で特別なサイレン音とともにメッセージを流すほか、緊急速報メール等により緊急情報をお知らせします。

① 速やかな避難行動

② 正確かつ迅速な情報収集

行政からの指示に従って、落ち着いて行動してください。 ミサイル落下時には、こちらから政府の対応状況をご覧になれます



国民保護ポータルサイト

武力攻撃やテロなどから身を守るために



http://www.kokuminhogo.go.jp/shiryu/hogo_manual.html

事前に確認しておきましょう。



首相官邸
ホームページ

www.kantei.go.jp/



Twitterアカウント
首相官邸災害・危機管理情報

@Kantei_Saigai

Jアラートが発動されたとき

Jアラート(例)直ちに避難。直ちに避難。直ちに建物の中、または地下に避難して下さい。ミサイルが落下する可能性があります。直ちに避難して下さい。

メッセージが流れたら 落ち着いて、直ちに行動してください。

屋外に
いる場合

近くの建物の中か 地下に避難。

(注) できれば頑丈な建物が望ましいものの、近くになれば、それ以外の建物でも構いません。



建物が
ない場合

物陰に身を隠すか、 地面に伏せて頭部を守る。



屋内に
いる場合

窓から離れるか、 窓のない部屋に移動する。



もしも

近くに
ミサイル落下!



- 屋外にいる場合:口と鼻をハンカチで覆い、現場から直ちに離れ、密閉性の高い屋内または風上へ避難する。
- 屋内にいる場合:換気扇を止め、窓を閉め、目張りをして室内を密閉する。